



情報漏えい防止ソリューション

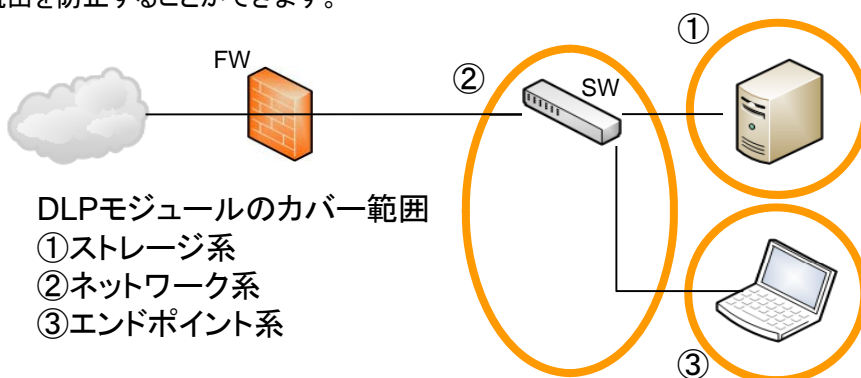
Symantec™ Data Loss Prevention



Data Loss Prevention とは？

Symantec Data Loss Prevention (DLP)は、データの保管場所や使用場所に関係なく、ストレージ、ネットワーク、エンドポイントシステムにわたって機密データの損失を防止できる業界初の統合スイート製品です。データの中身そのものをリアルタイムに判断し、ポリシー違反があった場合はそのポリシーで指定されたレスポンス処理を行います。

階層化されたアーキテクチャによって、既存のネットワークゲートウェイやエンドポイントからのデータの流出を防止します。さらにデータがネットワーク上に保管されているか、接続していないエンドポイントに保管されているかに関係なく、悪意によるデータ流出、または意図しないデータの流出を防止することができます。



Symantec DLPは、以下の3つの検索テクノロジーを使ってポリシー判定をします

1: DCM
(Described Content Matching)
キーワード検索
(文脈・単語が対象)

- 非インデックス化データを検知
- 機密に関わるキーワードを登録
- 正規表現によるパターン検知
- 何個以上キーワードがあれば検知という指定も可能

2: EDM
(Exact Data Matching)
構造化データ検索
(複数フィールド／データが対象)

- 顧客／従業員情報、価格情報等を検知
- エクセルシート等を登録
- 部分的なマッチングでも検知
- キーワード検索よりも高い精度

3: IDM
(Indexed Document Matching)
インデックス検索
(非構造化データが対象)

- 設計図面、ソースコード等を検知
- 機密ファイルを登録するとインデックス化
- ファイルの一部コピーも検知
- キーワード検索よりも高い精度

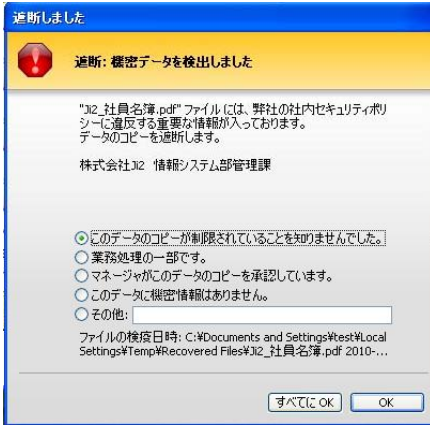
Symantec DLPは米国シェアNo.1のデファクトスタンダード製品です



Symantec DLPは、カスタマーの信頼をあらゆる事業活動の原点におき、様々な業界トップ企業からの支持を得てきました。

- ☆Fortune100ランクイン企業の 4社に1社
- 普通・投資銀行のトップ11行中8行
 - 保険会社トップ10社中6社
 - クレジットカード会社トップ4社中3社
 - トップ製造企業7社
 - トップテクノロジー企業10社
 - トップ小売ブランド 12社

顧客情報はもとより設計図など知的財産の情報漏洩対策は大丈夫ですか？



個人情報の流出が急激に増加しています。更に、知的財産の損失はすべてのビジネスにおいて真の驚異となっています。ネットワークの保護や情報アクセスの制限用に設計されたセキュリティソリューションでは、重要な情報をどこに保存するか、どのように使うか、その損失を防止するにはどのような方法が最適かという基本的な問題に容易には対処できません。

ほぼすべてのユーザが情報へのアクセス、情報供給、情報配布を行うことができ、この事実によって組織も変化ようになってきました。すなわち、ネットワーク境界を保護するだけではもはや十分ではないことを意味します。

この問題に対し、Symantec DLPはデータの保管場所または使用場所に関係なく、あらゆる場所のデータを業務効率を落とすことなく保護できる次世代セキュリティソリューションを提供します。

Symantec DLPは幅広いファイルタイプに対応しています。

MS-Officeなどのオフィスドキュメントをはじめ、メールの.mbx .msg .eml、グラフィックの.emf .pic .tiff .wmf、また設計図作成で使われるCADの.dwg .dxf .vsd .dgn、CATIA/CADAMの.CADDrawing .CATPart .cgr .CATProduct、データカプセル化の.xqx .gz .jar .lzh .lha .zip .rar .tar .z .uueなど400以上のファイルタイプに対応しています。さらに、非対応のファイルタイプやユーザー企業独自のフォーマットのデータファイルであっても、ユーザーが登録すればファイルタイプ検知できる機能を搭載しています。

機密データの漏洩リスクはこんなにあります

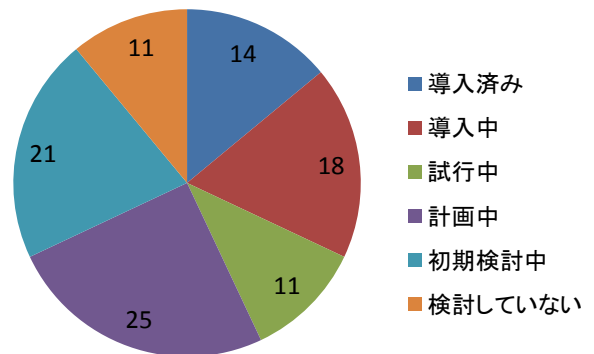
- ✓ 50個に1個のファイルが不正流出しています
- ✓ 2個に1個のUSBメモリが機密情報を含んでいます
- ✓ 43%の企業が過去に情報漏洩事件があったと答えています
- ✓ 400通に1通のメッセージが機密データを含んでいます
- ✓ 5社に4社がノート型PC上の情報を紛失しています
- ✓ 1件の個人情報漏洩につき4万円のコストがかかります

利用例：ネットワークディスカバーとネットワークプロテクト(ストレージ系モジュール)

ある大手メディアエンターテインメント企業が、国際クレジットカードセキュリティ規格の監査のために、流出した顧客のカード情報を発見するための組織的なアプローチを模索していました。そこで400万のファイルをスキャンした結果、カード情報処理アプリケーションによってデータが流出してしまったインシデントが何千と見つかりました。

Symantec DLPは、望ましくない場所に置かれた機密情報を自動的に強制移動し、ファイルの置かれていた場所にマーカーを残すことができます。このようにしてこの会社はコンプライアンス維持のために外部の業者を雇うコストを節約でき、更にクレジットカード処理アプリケーションリスクを認識することもできました。

DLPの導入状況 (Symantec調べ・全世界・%)



89%の企業が何らかの形でDLPの導入を検討しています

お問い合わせ：株式会社Ji2

〒160-0004東京都新宿区新宿1-9-5 大台ビル3F 電話 03-6228-0163 FAX 03-6228-0164 メール info@ji2.co.jp

Symantec DLP は、Symantec Corporationの登録商標または商標です。